

米子地区防火安全協会

会報



第7号

米子地区防火安全協会

米子市両三柳5452番地

鳥取県西部広域行政管理組合消防局内

TEL.0859-35-1970 FAX.0859-35-1961

平成27年3月

用紙/王子製紙株式会社 印刷所/東京印刷株式会社



ご挨拶

米子地区防火安全協会

会長 宇野松人

早春の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平素より、会員の皆様をはじめ、消防機関や各団体の方々におかれましては、当協会の事業運営に対し格別のご指導、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて今年も、甚大な被害をもたらした、あの阪神淡路大震災から20年と節目の年になります。この間、防災意識は着実に向上し、防災・減災対策も格段に強化されてきました。

しかし、昨年の全国の災害状況を顧みますと、自然災害が全国各地で猛威を振るい、広島市では、記録的豪雨による土砂災害が発生し、また御嶽山の噴火では、戦後最大の火山災害となり噴石等により多数の死者がでましたことは記憶に新しいところです。

また、非鉄金属工場やマグネシウム合金を扱う作業所の爆発火災、相次ぐ高齢者施設等における火災など、住民の安全を脅かす災害は後を絶ちません。

幸い鳥取県の西部地域では大きな自然災害や事業所での死者を伴う大規模な火災・事故等はありませんでした。災害防止対策として国により消防法施行令の一部改正が行われ、消防用設備の設置に関する基準の見直しが行われております。

米子地区防火安全協会におきましては、危険物取扱者試験対策用の準備講習会の実施及び各種の研修会等により、各会員事業所が防災・防火管理に対する意識向上を目的としての事業を実施しているところでございます。

また、鳥取県西部広域行政管理組合消防局と連携しながら、会員事業所はもとより、地域生活の安心・安全の向上と地域社会の展開に貢献できるよう、各種事業を行ってまいりたい所存です。

会員各位におかれましては、地域住民が安心して暮らせる社会の実現のため引き続きのご尽力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、皆様のご健勝とご多幸、そして災害の無い年となりますよう祈念し挨拶いたします。



ご挨拶

西部消防局
局長 武本 和之

米子地区防火安全協会の会員の皆様には、日頃より当消防局の消防行政につきまして、ご理解とご協力を頂いておりまして、ここに心より感謝申し上げます。

近年、温暖化などによる環境の変化により、全国各地において大規模な自然災害が多発しております。昨年は、広島県の土砂災害、長野県の御嶽山の噴火災害で、多くの尊い生命と財産が失われました。

この様に社会環境が激変するなか、会員事業所において大きな災害・事故が発生しなかったことは、ひとえに会員の皆様のご努力の賜であると感謝いたしております。

会員の皆様には、今まで以上に事業所及び地域の安心・安全のため、協会の各種事業や研修を通して自己研鑽に励んでいただきま

すようお願いいたします。私ごとではございますが、この3月31日をもって西部消防局長の職を辞することになりました。

在任中におきましては、貴協会の顧問を務めさせていただき大変お世話になりましたことを、この紙面をお借りいたしましたとして厚くお礼申し上げます。

終わりに、今後の貴協会の益々のご発展を祈念いたしまして、挨拶いたします。

新年度役員会

平成27年1月22日(木)皆生つるやにおいて、渡辺米子市議会議長様、木山西部消防局次長様を来賓に迎え、新年役員会が開催されました。役員会では、事務局より事業執行状況及び予算の執行状況について中間報告が行なわれた後、次年度の事業について説明がありました。

実務研修会の開催

平成27年3月3日(火)米子ワシントンホテルプラザにおいて実務研修会を行いました。講師に松江市消防本部警防課警防救助係の米田武史氏を迎え「広島土砂災害の現場活動」と題して講演いただきました。

災害発生の原因から、国からの求めにより緊急消防援助隊島根県隊の指揮隊としての現場活動の内容や被災状況・復興状況を詳しく説明いただきました。また、緊急消防援助隊の創設から概要、必要性、警察・自衛隊等との連携についてお話しいただきました。講演会の後、防災対策と事業継続計画(BCP)の必要性について、DVDを使用した講習会を行いました。

参加者は、近頃で起きた悲惨な災害の救助活動の話に熱心に聞き入っていました。改めて地域及び事業所の防災に対する備えの重要性を感じていました。



消火競技会

平成26年10月16日(木)に、境港市消防保安協会主催「第35回事業所対抗消火競技会」が境港消防署において開催されました。

当日は爽やかな秋晴れの中、境港消防署の皆様にご協力頂きながら全14チームが消火技術を競いました。当協会からは3会員事業所よりご参加頂き、また、ご多忙の折にもかかわらず宇野会長及び上田副会長にご臨席賜り、消火競技会を盛り上げて頂きました。(協会ホームページも併せてご覧ください)



消火競技会の結果と参加者の感想

【イワタ建設株式会社】



チーム名：イワタ火消隊
 タイム/順位：00：56.94 2位
 出場者名：木町 國昭さん・関森 茂男さん

木町 國昭さん

初めて参加させていただき初期消火の大事さを、再認識しました。
 身近に、火災が発生した時は、消火競技会のことを思い出し、対応したいと思います。

関森 茂男さん

上司に消火競技大会に出るように言われ、消火器を使ったことのない私
 が本当に競技大会などに参加できるのかな？と、思いました。会場に着き、
 競技順の抽選で最終組を引きラッキーでした。本番では、消火器をうまく
 使えし、ホースさばきも「バッチリ」出来ました。59歳の私には足は
 ガクガク、息はハアハア大変でした。しかし、結果準優勝になり大変うれ
 しかったです。

【米子瓦斯 株式会社】



チーム名：米子ガス
 タイム/順位：01：03.21 6位
 出場者名：本池真一郎さん・井上 拓郎さん

本池真一郎さん

この度、事業所対抗消火競技会に出場させていただきました。
 当社は、ガス会社であり危険物を取り扱う会社です。会社構内には球
 形のガスタンクが設置されていることから防火設備を設置し、年に数回
 社内研修にて訓練を行っています。その訓練ではホースがたわんだまま
 消火栓のバルブを開けても放水の水圧が弱まり速やかに消火出来ない事、
 消火器は火の根元を狙って消火を行う事を学んでいました。本大会の競
 技ではこれらの注意点を押さえなければタイムが遅くなることから、初
 期消火活動の重要なポイントを再度認識できる有意義な大会となりました。
 今大会の参加者を通じてガス会社社員として一次・二次災害などを防
 ぐために日頃より防火設備の取扱いを確認し慣れておく等の重要性を改
 めて認識し、防災意識を高めることが出来ました。この経験を活かしガ
 スの安全な供給を通してお客様の快適な生活に貢献してまいります。参
 加させていただきありがとうございました。

井上 拓郎さん

この度、事業所対抗消火競技会に参加し、消火器及び屋内消火栓設備の使用といった初期消火の要領を学ばせて
 いただきました。実際に競技を行ってみると、ホースを迅速にかつ撓ませずに延ばすことの難しさであったり、ホー
 スの撓みが大きく水圧の低下を招くこと、消火の判断の難しさ、緊張による視野の狭まりなど多くのことを確認す
 ることができました。学んだことを血肉とし、危険物を取り扱う企業の一員として一層の防災意識の向上を行って
 いきます。事業所対抗消火競技会は、タイムを競うことで、より緊張感をもって防災の要領を学ぶことのできる、
 非常に良い機会であると思います。今後とも、米子ガスとして参加させていただければ幸いに存じます。この度は、
 参加させていただきましてありがとうございました。

【株式会社 米子青果】



タイム/順位：01：09.36 8位
 出場者名：足立 哲也さん・橋本 拓哉さん

橋本 拓哉さん

自分は、今回初めて消火訓練に参加させて頂き、火を消す事の大変さを
 学ぶことができました。自分は、消火器を使つての消火訓練をさせて頂き、
 自分の順番までに消火器を素早く開け火を消そうと頭の中で考えていま
 したが、実際火を目の前にすると思うように行動ができず、正直少し怖
 かったです。自分たちが終わった後に他の参加者の訓練を見学している時
 に気づいたのが、スタート前に消火器の元栓を抜いておくなど、次の行
 動を事前に確認、準備されているのがとても勉強になりました。自分自
 身消火訓練の経験が全くなかったので今回参加でき本当に良かったです。
 消火訓練大会を通じて地域の消火栓の場所、自分の身近な消火器の場所
 をしっかりと把握しもしものための心がまえをしていきたいと思いま
 す。今後地域の消火訓練などがあつたら積極的に参加して行きます。

消火競技会への参加は、事業所における防災意識の高揚と初期消火技術の向上を図るだけでなく、米子・
 境港両協会の会員事業所同士の交流にもつながり、非常に意義のある事業になったと思います。本消火
 競技会を主催されました境港市消防保安協会の関係各位の皆様をはじめ、境港消防署の皆様方のご尽力
 の下、無事執り行われましたことを心より御礼申し上げます。

来年度はより多くの会員事業所の皆様のご参加をお待ちしております。



～西部消防局管内の動き～

出 初 式

去る1月11日(日)米子市の出初式が行われ、市消防団(28分団)、米子消防署、陸上自衛隊駐屯地から約550名が参加しました。米子港には消防団員や消防車両が整列し、岸壁から海に向かって一斉放水しました。



3月1日(日)～3月7日(土)

春の火災予防運動が実施されました

～平成26年度 全国統一防火標語～

もういいかい
火を消すまでは
まあただよ



空気が乾燥し、強い風が吹く春の季節は、火災が発生しやすくなります。特に全国的にも林野火災が発生する気象条件となりますので、火の取扱いには十分注意してください。

西部消防局においては、この春季全国火災予防週間に合わせ、各種防火行事が計画され、火災予防運動が実施されました。当協会におきましても、実務研修会の開催や住宅用火災警報器の普及啓発の事業を行っておりますが会員事業所におかれましても従業員へ防火教育を推進していただき、自主防火管理と火災発生防止に努めてください。

火災概況について (平成26年1月～12月)

平成26年中の西部消防局管内の火災件数は、過去10年間をみると、76件を記録した平成22年以降増加傾向となっていました。平成26年中の火災件数は124件と前年に比べ14件(10%)の減少となりました。

また、火災による死者数は過去10年間の平均は5.7人です。

平成26年は死者が1人と過去10年間で最も少なくなりました。

出火状況と出火原因

★その他火災は火災全体の43%

火災種別の構成比率をみますと、その他火災(草火災など)が62件(50.0%)と最も高い比率を占め、次いで、建物火災53件(42.7%)、林野火災1件(0.8%)、車両火災8件(6.5%)となっています。

★出火原因は「火入れ」が最も多い

出火件数124件の出火原因を見ると、火入れが24件(19%)、次いでたき火13件(10%)、たばこ11件(9%)となっています。

		平成26年	平成25年	増減数
火災種別	建物火災	53	57	▲ 4
	林野火災	1	10	▲ 9
	車両火災	8	9	▲ 1
	船舶火災	0	3	▲ 3
	その他火災	62	59	3
火災件数(件)		124	138	▲14

平成27年度 各種試験・講習会日程

平成27年度各種試験・講習会日程が決まりました。詳細につきましては、別紙実施要領またはホームページでご確認ください。

■準備講習会について

危険物取扱者試験準備講習会(乙種第4類及び丙種)を開催いたします。

なお、会員事業所の方は受講割引がありますので、詳細につきましては別紙受講要項またはホームページでご確認ください。

◆平成27年度 危険物取扱者試験準備講習会 ※受講料はテキスト代を含みます。

講習種別及び講習回数	講習日	受付期間 (※講習会前日まで受付)	受講料 (会員)	受講料 (会員外)	テキスト (法令編・実務編・例題集)
乙種第4類 (定員100名)	第1回	5月18日(月)・19日(火)	4月17日(金)～	7,340円	4,340円
	第2回	9月29日(火)・30日(水)	8月28日(金)～		
	第3回	平成28年1月14日(木)・15日(金)	12月14日(月)～		
丙種 (定員30名)	第1回	5月22日(金)	4月17日(金)～	5,110円	3,710円
	第2回	10月2日(金)	8月28日(金)～		

◆平成27年度 危険物取扱者試験・消防設備士試験日程 ※危険物取扱者試験 準備講習会と危険物取扱者試験の申込先、受付期間は異なりますのでご注意ください。 (試験の受験申込先は、「一般財団法人 消防試験研究センター 鳥取県支部」です。)

区分	試験日・試験種類	試験会場(予定)	受付期間・合格発表予定日
危険物取扱者試験	第1回 6月7日(日) (甲種、乙種、丙種)	(東部)鳥取県庁 (中部)倉吉未来中心 (西部)・米子職業能力開発促進センター ・米子コンベンションセンター	(書面申請)4月9日(木)～4月23日(木) (電子申請)4月6日(月)～4月20日(月) (合格発表予定日)6月29日(月)
	第2回 10月25日(日) (甲種、乙種、丙種)	(東部)鳥取県庁 (中部)倉吉未来中心 (西部)・米子職業能力開発促進センター ・米子コンベンションセンター	(書面申請)9月1日(火)～9月15日(火) (電子申請)8月29日(土)～9月12日(土) (合格発表予定日)11月16日(月)
	第3回 平成28年2月7日(日) (乙種)	(東部)鳥取県庁 (中部)倉吉体育文化会館 (西部)・米子職業能力開発促進センター ・西部総合事務所	(書面申請)11月26日(木)～12月10日(木) (電子申請)11月23日(月)～12月7日(月) (合格発表予定日)3月1日(火)
消防設備士試験	第1回 7月26日(日) 甲種(特類、1類～5類) 乙種(1類～7類)	(東部)鳥取県庁 (西部)米子コンベンションセンター	(書面申請)6月1日(月)～6月15日(月) (電子申請)5月29日(金)～6月12日(金) (合格発表予定日)平成28年8月31日(月)
	第2回 11月29日(日) 甲種(1類、4類) 乙種(1類、4類、6類、7類)	(中部)倉吉体育文化会館	(書面申請)10月2日(金)～10月16日(金) (電子申請)9月29日(火)～10月13日(火) (合格発表予定日)平成28年1月7日(木)

平成26年度 危険物取扱者試験 結果報告

	★第1回		★第2回		★第3回	
	乙4 合格率	丙 合格率	乙4 合格率	丙 合格率	乙4 合格率	丙 合格率
当協会受講者	77.4%	100%	42.1%	0%	53.3%	試験なし
鳥取県平均	27.6%	45.5%	28.3%	52.3%	26.9%	試験なし

平成27年度防火管理等講習日程

詳細につきましては別紙受講要項またはホームページでご確認ください。

1 甲種防火管理新規講習

講習回数	講習日	申込期間
第1回	5月13日(水)・14日(木)	4月14日～4月21日
第2回	9月10日(木)・11日(金)	8月10日～8月18日
第3回	11月17日(火)・18日(水)	10月28日～11月4日
第4回	平成28年3月10日(木)・11日(金)	平成28年2月15日～2月22日

2 防災管理新規講習

講習回数	講習日	申込期間
第1回	10月20日(火)	9月18日～9月30日

3 甲種防火管理再講習

講習回数	講習日	申込期間
第1回	12月4日(金)	11月9日～11月20日

4 防火・防災管理再講習

講習回数	講習日	申込期間
第1回	5月27日(水)	4月20日～4月28日

後編 集記

今年度も残りわずかとなりまして。

平成26年度の事業が、会員の皆様のご理解とご協力により、無事実施できましたことを心より御礼申し上げます。

また、個人の会員様を含め継続してご入会頂いておりますこと心から感謝を申し上げます。私は10月より事務局員として働かせていただいております。当初何もわからない状態で皆様には大変ご迷惑をおかけしたかと思いますが、当協会の会員の皆様の支援のおかげで、何とか年度末を迎えられたことに感謝いたしております。また、協会事業について感じたことは、入会頂いている様々な業種の事業所の会員の皆様のおかげで、各事業所並びに地域の安心安全が確保されていることに、協会の活動意義を感じ、私もこの地域に住むものとして大変ありがたくなりました。

これからの季節は乾燥しフェーン現象が起こりやすく、一年で最も火災が発生しやすくなります。会員の皆様方におかれましては火の取扱い等に十分注意していただき、火災や事故のないようお過ごしください。

来年度は、私に代わり新しい事務局員さんになります。今年度同様にご支援とご協力を頂き、来年度を乗り切ってくださいと思います。



短い間でしたが皆様方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

(事務局 本条)

事務局よりお知らせ

★会費の納入について★

平成26年度の会費につきまして、ご協力頂き誠に有難うございました。次年度の会費につきましては、定期総会終了後にご請求させていただきたく存じますが、お振込やご持参等による納入が困難な場合につきましては、事務局員が集金に伺いますので、ご一報願います。

表紙写真の提供
「梅園からの大山」
撮影：渡辺こずえ

米子地区防火安全協会事務局 TEL：0859-35-1970

- メールアドレス：y-fpsa@yonago-kyoukai.sakura.ne.jp
- ホームページアドレス：<http://www.y-fpsa.jpn.org/>

